



福島優良住宅建設協会 福島県全域

[グループの特徴とメッセージ]

- 福島優良住宅建設協会は、会員が連携協力し技術・技能の向上、労働安全の推進に勤めています。
- 優良住宅建設推進を通し、住宅資産向上を図ることにより、社会貢献に寄与することを目的とする、福島県で長年信頼を得てきた工務店の集まりです。
- 当協会は、ほぼ県内全域に会員がいます。被災者の心情、地域の風土や特性を理解している地元の工務店が中心となり、会員が広域に連携して復興住宅を建設することが可能です。

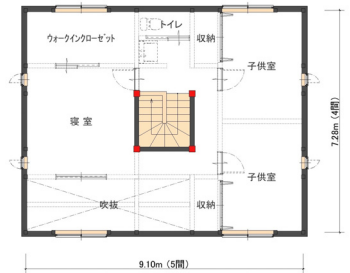
[地域型復興住宅のイメージと特徴]

充分な生活環境をローコストで提供するシステム

- 建物を中央にある4本の通し大黒柱で支えることにより、耐震性を十分に補いながら間取りを自由に変わります。
- これにより、梁等の高さを規格化できる為、木材のストックを可能にし、工期短縮につながりスピードと安定供給が必要な復興住宅の基本コンセプトとしています。

将来性を考えた可変性の高い設計

- 小さな子供のいる世帯であれば1階だけで生活ができるように考えました。
- 2階を未完成の状態にすることで、建設費をおさえています。増築しないで様々な家族構成に対応できるようにしました。



2階【利用例】(20.0坪)
4間×5間と満足なスペース。



1階 (20.0坪)
各種プランを豊富にご用意しております。

●災害にも節水にも「雨水利用システム」

雨水の利用により、日常的にトイレ用に活用し節水効果が期待できます。また、車の洗浄や庭の散水にも利用できます。

●環境にやさしい暖房「ペレットストーブ」

福島県が、県産木材等の有効利用を図ることで、森林整備を促進するため利用推進事業を行っている環境循環型暖房ペレットストーブ。

●もちろん「長期優良住宅」の基準をクリア

耐震性は？
省エネ性は？
健康性は？
居住性は？
環境性は？
利便性は？
コストは？

●「太陽光発電システム」2.2kW標準搭載

太陽光発電システムにより、自家消費電力を削減し、余剰電力を売電することで、電気代を削減し、環境にも優しい住まいを実現します。

●高い断熱効果で光熱費を削減「Low-E遮断ガラス」

有害な紫外線を84%カット、お肌の健康とカーテンの日焼けを防ぎます。また、真夏の太陽の強烈な直射熱も60%カットします。冬は高い断熱効果で室内の暖かさを逃がしません。

幸福家「標準仕様」

グループの基本情報		地域型復興住宅の主な工法・価格帯	
所在地	郡山市香久池 1-8-6 (郡山サッポウセンター内)	主な構造・工法	木造軸組工法
グループ構成	合計 38 社 (原木供給/2 社、製材/12 社、建材流通/4 社、プレカット/3 社、設計/10 社、施工/13 社、その他/4 社)	価格帯	1,380 万円～
代表者名	廣瀬 茂 (有限会社廣創建設工業)	価格の基準面積	132.48 m ²
主な受賞歴等	・情報交換セミナー開催 (年 12 回) ・「ふくしまの家」復興住宅供給システムプロポーザルで、広報対象団体に選定	価格に含まれない項目	屋外工事費、外構工事費、設計料、諸手続き
連絡窓口	担当: 北澤 秀智 [メール] kitazawa@fukoku-net.co.jp [電話] 024-922-9002 [FAX] 024-932-3210	*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。詳しくはお問い合わせください。	
ホームページ			